

SDK 三英電気工業株式会社

所在地 川口市青木3-4-20
 代表者 代表取締役 関野 真太郎 氏
 事業内容 高周波同軸コネクタの設計・製造
 資本金 1,000万円 従業員数 12名
 TEL 048-255-7196
<https://sanei-connector.com>



●高周波同軸コネクタの設計・製造

1972年、大手コネクタメーカーの同僚3名が独立して創業したことが社名の由来です。前社長の娘婿である関野社長は外食産業から転身し、2003年に入社。2014年に社長に就任しました。来年50周年を迎える企業です。

大手電線メーカーの一次下請けとして創業以来、一貫して高周波同軸コネクタ、アレスタ(避雷器)、同軸アクセサリ類の製造を行っています。通信機器間やアンテナをつなぐ同軸ケーブルのコネクタ、特に携帯電話の基地局向けのコネクタを中心に、設計から試作、量産までをタイムリーにフルサポートしています。アレスタは、無線基地局を直撃雷から守るための製品です。同軸アレスタを設置することで、移動体通信基地局を落雷から保護し、通信機器を過電圧・過電流から保護することができます。

半導体不足の昨今ですが、同社ホームページを通じて、ケーブルメーカーから半導体製造装置向けコネクタの新規案件を獲得しています。

●KAWAGUCHI i-waza令和2年度認定技術

同社の製品は防水性、耐食性に優れた仕様に定評があります。基本はOEM(相手先ブランドに

よる生産)ですので、ユーザー仕様に合わせたものづくりが得意です。一方で、ユーザーの新製品に合わせた製品開発もできるので、設計と製造の両方ができます。「お客様の困った」に対応でき、提案力も併せ持っています。

優れた製品を産み出すための高い技術や技能を認定する川口市の令和2年度KAWAGUCHI i-waza(いいわざ)に「高周波同軸コネクタの設計・製造」が技術認定されました。ケーブルの性能を損なわないようにコネクタを設計する技術が必要とされ、その技術力を生かし同軸終端抵抗の小型化や、基地局用避雷器の小型化を実現しています。

●コネクタの駆け込み寺

「携帯電話基地局向けとともに、半導体製造装置向けのコネクタも伸ばしていき、もう一つの事業の柱としていきたいです。当社の強みは、少量でも、多品種でも、面倒くさいものでも、他社で断られたものでも、製造できることです。量産品では安価な海外製品の品質も向上し、勝つことが難しい時代です。お客様が困っている仕事を当社が拾う『コネクタの駆け込み寺』ではないですが、マニアックなものを拾っていくのが、僕らの使命かなと思います」と、関野社長は語ります。



コネクタ、アレスタ、アダプタの製品群



展示会に出展した同社ブースと関野社長